



門松ありがとうございました

恒例の門松づくりが、12月25日の午後に、帯西応援隊の方々によって今年も作られました。竹は、菊池からわざわざ朝から切り出されました。「今年はいつもとより竹を見極めて、いい竹を切ってきました。」とおっしゃっていました。また、立派な南天が二日前に学校に届けられ「山鹿から切ってきました。」と仕事の合間を縫って休み時間に届けてくださいました。地域の方々の心がこもった材料を使い立派な門松ができました。「毎年作っていますが、同じものはできません。今年はいいい感じですよ。」と言われました。

6年前に子供が卒業された方は「来春、子供が高校を卒業し、自分の子育てが一区切りする感じがしています。これからは、帯西の子供のためにも何かしていきたいんですよ。」とおっしゃってください、地域の人々の帯西愛に触れることができました。また、外から見える帯西レンジャーにも反応され、「今、帯西キングがいるんですね。」とおっしゃり、本年度の取り組みを伝えると「帯西レンジャーが進化しているんですね。嬉しいです。」と話されました。いつまでも帯西を温かく見守ってください心強いです。



今年最後のお願い

本校の通常学級は、2年生から6年生までが3学級で、現1年生が唯一2学級となっています。年々子供の数が減ってきており、来年度の入学予定の新一年生も、今の入学予定数からすると2学級になるかもしれません。新1・2年生ともに、あと2~3人ずつ増えれば、3学級になります。学級数が減るということは、職員の数も減るということです。マンパワーの充実のためにも、職員の数はい以上減らしたくないという思いがあります。そこで、知り合いなどで、その世帯に現1年生や年長さんのお子さんが居て、引っ越す予定の方がいたら、ぜひ「わくわく」する学校、帯山西小学校を勧めて欲しいのです。これが私からの今年最後のお願いとなります。

さて、本年は保護者・地域の方々大変お世話になり誠にありがとうございました。本年も残りわずかとなりましたが、保護者の皆様には、「わくわく」する学校創りに多大なるご協力をいただきまして、本当に感謝しています。今後とも、より一層、教育活動の充実に向けて、尽力してまいりますので、引き続きよろしくお祈りいたします。